

令和3年11月16日

各位

碧海信用金庫

令和3年度上半期 経営情報の開示について

碧海信用金庫(理事長:山内 正幸)は、令和3年度上半期の経営情報について、以下のとおり開示いたします。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年度に続き経営報告会の様子をインターネット(YouTube)にて配信いたしました。

当金庫は、今後も積極的な情報開示に努め、地域の皆さまに安心してお取引いただけるよう、努力してまいります。

記

1. 経営情報の開示

(1) 主要業績数値

(単位:百万円)

		令和3年9月期	令和2年9月期 (前年同期)	増減
預貸金状況	預金積金残高	2,248,925	2,228,043	+20,881 (+0.93%)
	貸出金残高	1,132,895	1,120,916	+11,979 (+1.06%)
損益状況	業務純益	3,535	3,275	+260 (+7.95%)
	経常利益	3,807	2,811	+996 (+35.44%)
	当期純利益	2,831	2,148	+683 (+31.82%)
健全性	自己資本比率(単体)	15.47%	15.27%	+0.20ポイント
	不良債権比率	2.67%	2.82%	△0.15ポイント

※単位未満切捨て表示。

※不良債権比率は金融再生法ベース。小数点第3位を四捨五入して表示。

(2) 業績コメント

〔預貸金状況〕

- 預金積金残高は、普通預金などが増加しました。
- 貸出金残高は、住宅ローンなど個人向けの貸出が増加しました。

〔損益状況〕

- 貸出金利息や株式等売却益の増加などにより、業務純益 3,535 百万円、経常利益 3,807 百万円、当期純利益 2,831 百万円となりました。

〔健全性〕

- 自己資本比率は、利益計上による自己資本額の増加などの要因により前期末比 0.15 ポイント上昇し、15.47%となりました。信用金庫に求められる国内基準(4%)を大幅に上回っています。
- 不良債権比率は、前期末比 0.02 ポイント低下し、2.67%となりました。

2. 経営報告会について

総代、地方公共団体、商工会議所・商工会の方等へは、インターネット(ユーチューブ)にて経営報告会の様子を配信いたしました。

報告内容	・地域活性化への取り組みに関する報告 ・令和 3 年度上半期の業績に関する報告 ・対処すべき課題への対応状況
------	--

※経営報告会に使用しました資料は、ホームページ(<https://www.hekishin.jp/>)上でご覧いただけます。

以 上